

長松小学校学校だより

R4年6月14日発行

えがお いっぱい 36号

読み聞かせ

まつばの会様

読み聞かせを定期的に「まつばの会」様にいただいています。

読み聞かせの良さは

①地域の方であること

学校の先生ではない地域の方から読んでいただくことで「読書」が子どもたちの身近になります。

②感想をもとめないこと

学校では意見や感想を求めますが、読み聞かせでは求めません。理由は「それぞれの余韻を楽しむ」ためです。生活経験の違いから、ピンとくる子、そうではない子いるはず。それはそれでよいのです。みんな経験が違うのですから…。

地域の方に本を読んでいただき、その本の世界に浸る…ただそれだけでよく、それ以上もない時間です。

読書という本との素敵な出会いをして欲しいです。

ちなみに私は自然科学や伝記をよく読んでいました。今は「同士少女よ、敵をうて」をまもなく読み終えます。

読書は自分と筆者の会話の時間と感じています。



日曜日の参観ありがとうございます。ご感想「まつばカード」へご協力助かります。



梅雨入りの週
雨が続いています。登下校の安全な歩き方を指導していきます。
ご家庭でも声かけをお願いします。